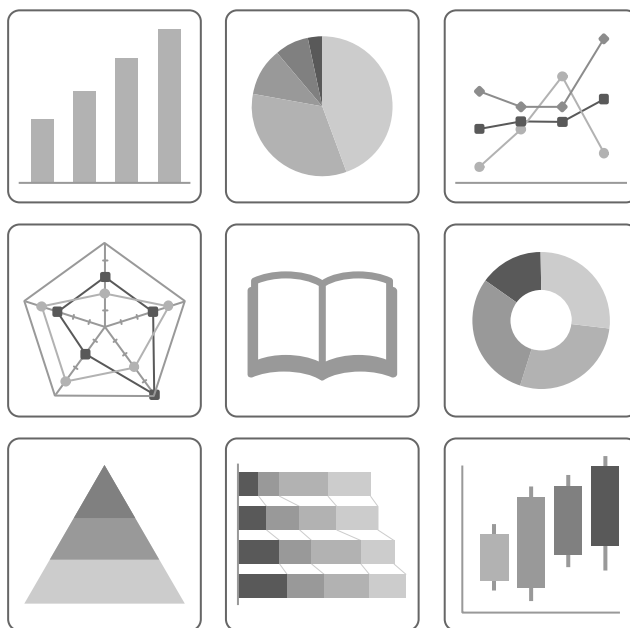


豊川市 少子化に関するアンケート調査 調査結果報告書



令和8年3月

豊 川 市

目 次

豊川市少子化に関するアンケート調査 調査結果報告書

I 調査の概要	4
1 調査の目的	4
2 調査対象	4
3 調査期間	4
4 調査方法	4
5 回収状況	4
6 調査結果の表示方法	4
II 調査結果	5
1 あなたについて	5
2 全員の方について	9
3 お子さんをお持ちの方について	23
4 独身の方について	30

豊川市子ども施策に関する意識調査 調査結果報告書

1 全員の方について	34
2 お子さんをお持ちの方について	41

I 調査の概要

1 調査の目的

2023 年度から施行されているこども基本法に基づき、こども施策を総合的に推進するために定められた「こども大綱」を勘案し、2027 年度から始まる「豊川市こども計画」の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

豊川市在住の 20～45 歳 2,000 人を無作為抽出

3 調査期間

令和 7 年 11 月 29 日から令和 7 年 12 月 19 日

4 調査方法

郵送による配布・回収及び Web での回答

5 回収状況

配布数 2,000 件に対して、有効回答数は 633 でした。回収率は 31.7%でした。

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、統計処理上は 100.0%にならない場合がありますが、その場合は最大値を±0.1～0.2 行なう「丸めの処理」を行なっています。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を表にて表示していますが、最も高い割合のものを  で網かけをしています。
- ・回答者数が 1 桁の場合、回答件数による表記としています。

Ⅱ 調査結果

1 あなたについてお聞きします

問1 あなたの性別についてお答えください。（※選択することに違和感がある場合は回答不要です。）

問2 あなたの年齢はおいくつですか（※令和7年12月1日現在）

有効回答数 633 件のうち、男性が 234 人（37.0%）（平均年齢 34.3 歳）、女性が 387 人（61.1%）（平均年齢 35.6 歳）、無回答が 12 人（1.9%）（平均年齢 35.0 歳）となっています。

性別	度数	%	平均年齢（歳）
男性	234	37.0	34.3
女性	387	61.1	35.6
無回答	12	1.9	35.0
合計	633	100.0	37.8

問3 あなたの就業形態についてお聞きします。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「正社員・正規職員」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト・非常勤」の割合が 20.8%となっています。

「その他」には、「準社員」「福祉作業所」「特定技能」「生活介護」などの記入がありました。

就業形態	回答者数	%
正社員・正規職員	364	57.3
派遣・契約・期限付き社員・職員	17	2.7
パート・アルバイト・非常勤	132	20.8
自営業・家族従業	30	4.7
内職・在宅勤務	6	0.9
学生	23	3.6
専業主婦・主夫	31	4.9
無職	16	2.5
その他	8	1.3
無回答	8	1.3
合計	635	100.0

問4 あなたのご家族全員の昨年1年間の（税金や健康保険料等を差し引かれる前の金額）の合計は、概ねおいくらぐらいですか。ボーナス等も含めた税込の額で、分かる範囲で結構ですので、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「500万円以上700万円未満」の割合が27.8%と最も高く、次いで「700万円以上1,000万円未満」の割合が21.4%、「300万円以上500万円未満」の割合が20.6%となっています。

就業形態	回答者数	%
300万円未満	85	13.4
300万円以上500万円未満	131	20.6
500万円以上700万円未満	176	27.8
700万円以上1,000万円未満	136	21.4
1,000万円以上	63	9.9
無回答	44	6.9
合計	635	100.0

問5 一緒に暮らしている人は、あなたを含めて何人ですか。

最大8人、最小1人で平均3.5人となっています。

問6 一緒に暮らしている人がいらっしゃる方にお聞きします。あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者（事実婚を含む）」の割合が58.9%、次いで「子ども」の割合が55.0%となっています。

「自分の母」の割合が28.0%、「自分の父」の割合が25.4%となっています。

「その他」には、「親戚」「甥っ子」「グループホームの利用者」などの記入がありました。

同居	回答者数	%
配偶者（事実婚を含む）	374	58.9
子ども	349	55.0
自分の父	161	25.4
自分の母	177	28.0
配偶者の父	16	2.5
配偶者の母	20	3.2
自分のきょうだい	75	11.8
祖父母	32	5.1
その他	15	2.4
合計	1219	192.3

問7 子どもがいる方にお聞きします。子どもは何人いますか。また、1人目が生まれたとき（里親や養子縁組等により養育されている方は、1人目の子どもの養育を始めたとき）の年齢はおいくつでしたか。

最大6人、最小0人で平均1.9人でした。

問8 子どもがいる方にお聞きします。あなたのお子さんの学齢または学年について、当てはまる番号を下表に記入してください。

下の表のようになっています。

学齢区分	1人目	2人目	3人目	4人目	5人目	6人目
0～2歳児	58 9.2%	53 8.4%	11 1.7%	2 0.3%	1 0.2%	1 0.2%
3歳～小学校入学前	77 12.2%	61 9.6%	13 2.1%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%
小学校低学年（1～3年）	65 10.3%	42 6.6%	12 1.9%	2 0.3%	1 0.2%	0 0.0%
小学校高学年（4～6年）	56 8.8%	38 6.0%	13 2.1%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%
中学生	45 7.1%	26 4.1%	6 0.9%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%
高校生	27 4.3%	14 2.2%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
大学生	11 1.7%	4 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
社会人	12 1.9%	5 0.8%	3 0.5%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%
その他	3 0.5%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問9 あなたの現在の婚姻状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者あり（事実婚を含む）」の割合が 57.3%で最も高く、次いで「未婚」の割合が 35.6%となっています。

婚姻状況	回答者数	%
未婚	226	35.6
配偶者あり（事実婚を含む）	364	57.3
配偶者と死別	3	0.5
配偶者と離別	21	3.3
無回答	21	3.3
合計	635	100.0

2 全員の方にお聞きします

問 10 あなたは、現在の低い出生率が続くことについて、社会の将来に対し危機感をもっていますか。それとももっていませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「多少危機感をもっている」の割合が 38.5%と最も高く、次いで「大変危機感をもっている」の割合が 29.4%となっています。

危機感	回答者数	%
大変危機感をもっている	186	29.4
多少危機感をもっている	244	38.5
どちらともいえない	91	14.4
あまり危機感をもっていない	62	9.8
まったく危機感をもっていない	19	3.0
わからない	29	4.6
無回答	2	0.3
合計	633	100.0

問 11 出生率が低下し、子どもが少なくなっていますが、あなたが、少子化が与える影響で特に課題だと思うことは何ですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

「年金や医療費の負担など、社会保障に与える影響について」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「労働力人口の減少など、経済活力に与える影響について」の割合が 65.4%となっています。

「その他」には、「後継がない」「物価向上」「学力低下、人財が減ること」「国の国際競争の低下、内需縮小、イノベーション力の低下、国全体の影響力の低下」などの記入がありました。

少子化課題	回答者数	%
過疎化の一層の進行など社会の活力に与える影響について	219	34.6
労働力人口の減少など、経済活力に与える影響について	414	65.4
年金や医療費の負担など、社会保障に与える影響について	451	71.2
学校の減少など、身近な日常生活に与える影響について	133	21.0
切磋琢磨し合う同年代の子どもの減少など、子どもの健全な成長に与える影響について	113	17.9
その他	14	2.2
少子化問題については関心がない	13	2.1
特になし	14	2.2
わからない	21	3.3
合計	1392	219.9

問 12 子どもについてお尋ねします。

①「実際にもつかどうかは別にして、あなたにとって理想の子どもの人数は何人ですか」は平均 2.5 人、②「現在、何人の子どもをお持ちですか」は平均 1.1 人、「うち同居している人数は」は平均 1.1 人、③「これから何人子どもを持ちたいですか（②の人数に加えて何人か）は平均 0.9 人でした。

子どもについて	平均（人）
理想の子どもの人数は何人ですか	2.5
現在、何人の子どもをお持ちですか	1.1
うち同居している人数は	1.1
これから何人の子どもを持ちたいですか	0.9

問 13 問 1 2 で、「①（理想の子どもの人数）より、予定人数（②（現在の子どもの人数）と③（今後持つつもりの数）の合計）が少ない方」及び「子どもを持つつもりのない方（②及び③の両方に「0」と記入された方）」にお聞きします。子どもを持たない理由や理想の人数より少ない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「働きながら子育てができる職場環境がないから」の割合が 17.5%となっています。

「その他」には、「結婚してないから」「家事育児、仕事の両立」「出産費用や出産前の通院費の負担が大きいから」「シングルファザーのため」などの記入がありました。

子どもを持たない理由や理想の人数より少ない理由	回答者数	%
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	253	39.8
保育サービスが整っていないから	55	8.7
雇用が安定しないから	44	7.0
働きながら子育てができる職場環境がないから	111	17.5
自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	84	13.3
家が狭いから	32	5.1
子どもがのびのび育つ社会環境でないから	59	9.3
自分や夫婦の生活を大切にしたいから	46	7.3
自分や配偶者が高年齢で、産むのに抵抗があるから	73	11.5
自分や配偶者が育児の負担に耐えかねるから	83	13.1
妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛に抵抗があるから	67	10.6
健康上の理由から	43	6.8
欲しいけれども、今のところまだ赤ちゃんを授からないから	25	3.9
配偶者の家事・育児への協力が得られないから	16	2.5
配偶者が望まないから	20	3.2
その他	48	7.6
特にない	12	1.9
わからない	10	1.6
合計	1081	170.7

問 14 あなたは、これまでに結婚や出産を機に仕事を辞めたことがありますか。また辞めたことがある方は、その理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「仕事を辞めたことがない」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「仕事を辞めたことがある」の割合が 27.1%となっています。また、仕事を辞めた理由は「出産のため」が 96 件と最も高く、次いで「結婚したため」が 61 件、「育児のため」が 40 件となっています。

「その他」には、「妊活のため」「家業をサポートするため、子育て仕事の融通があるため」「出産費用や出産前の通院費の負担が大きいから」「夫の転勤のため」などの記入がありました。

結婚や出産を機に仕事を辞めたことがあるか	回答者数	%
仕事を辞めたことがある	172	27.1
仕事を辞めたことがない	395	62.2
働いたことがない	22	3.5
無回答	46	7.2
合計	635	100.0

仕事を辞めた理由	回答者数
結婚したため	61
出産のため	96
育児のため	40
職場から辞めてほしいという態度を示されたり、嫌がらせをされたため	11
その他	26
合計	234

問 15 問 1 4 で 1 と答えた方にお聞きします。あなたは、仕事を辞めて、現在、再び働きたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「既に働いている」が 140 件と最も高く、次いで「いずれ働きたい」が 27 件となっています。

再び働きたいと思いますか	回答者数
既に働いている	140
すぐにでも働きたい	4
いずれ働きたい	27
働きたくない	7
わからない	6

問 16 あなたは、子育てをしながら働くうえで問題となっていることは何だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「仕事と育児の両立が体力・時間的に難しい」の割合が 63.5%と最も高く、次いで「仕事と家事の両立が体力・時間的に難しい」の割合が 61.0%となっています。

「その他」には、「今の子供の習い事などで忙しい」「子供ひとりひとりに時間をかけてあげれなくなるから。」「子どもの留守番の時間が長くなってしまう。」「本当は働くことより子育てに専念したほうが良い」「地域の関りが昔に比べて軽薄している。利他の心の日本人が少ない」などの記入がありました。

子育てをしながら働くうえで問題となっていること	回答者数	%
子育てに十分な時間をかけることができない	353	55.8
上司や同僚の理解・協力が得られない	121	19.1
仕事と家事の両立が体力・時間的に難しい	386	61.0
仕事と育児の両立が体力・時間的に難しい	402	63.5
通勤時間が長い	60	9.5
昇進や昇給に不利である	98	15.5
休みがとりにくい、残業が多い	197	31.1
転勤がある	31	4.9
子どもの病気などの急用に職場で対応できない	194	30.6
預かってくれる保育所等がない	85	13.4
預かってくれる放課後児童クラブがない	61	9.6
保育所等や放課後児童クラブ以外の預かり施設がない	74	11.7
子どもの病気や急な残業で対応してくれる保育サービスがない	119	18.8
保育サービスにお金がかかる	172	27.2
配偶者の理解・協力が得られない	57	9.0
家族（配偶者以外）の理解・協力が得られない	36	5.7
職場の育児休業や短時間勤務などの制度が十分でない	84	13.3
その他	19	3.0
特に問題はない	13	2.1
わからない	25	3.9
合計	2587	408.7

問 17 あなたにとって、仕事と家事以外の私的な活動のバランスはうまく取れていると思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。（専業主婦（夫）など、仕事についていない方は家事と家事以外の私的な活動についてお答えください。）

「ややそう思う」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」の割合が 27.1%となっています。

「そう思う」と「ややそう思う」を足した割合は 58.6%となっています。

仕事と家事以外の私的な活動のバランス	回答者数	%
そう思う	127	20.0
ややそう思う	245	38.6
あまりそう思わない	172	27.1
まったくそう思わない	54	8.5
無回答	37	5.8
合計	635	100.0

問 18 あなたは今の仕事（専業主婦（夫）など、仕事についていない方は家事と家事以外の私的な活動についてお答えください。）にやりがいを持って積極的に取り組んでいますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「ややそう思う」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 27.2%となっています。

「そう思う」と「ややそう思う」を足した割合は 67.9%となっています。

今の仕事にやりがいを持って積極的に取り組んでいますか	回答者数	%
そう思う	172	27.2
ややそう思う	258	40.7
あまりそう思わない	131	20.7
まったくそう思わない	29	4.6
無回答	43	6.8
合計	633	100.0

問 19 あなたの職場は、子育てをする人（男女問わず）にとって働きやすいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「ややそう思う」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 20.5%、「あまりそう思わない」の割合が 19.7%となっています。

「そう思う」と「ややそう思う」を足した割合は 57.1%となっています。

職場は子育てをする人にとって働きやすいと思いますか	回答者数	%
そう思う	130	20.5
ややそう思う	231	36.6
あまりそう思わない	125	19.7
まったくそう思わない	47	7.4
わからない	54	8.5
無回答	46	7.3
合計	633	100.0

問 20 問 19 で「3」または「4」と答えた方にお聞きします。働きやすいのは、何が原因だと思いますか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

「日常的に労働時間が長い」が 90 件と最も高く、次いで「一人ひとりの業務量が多い」が 73 件となっています。

「その他」には、「有給などが無い」「子どもの病気で休みたいと言いつらい」「休みたいときに休ませてくれるがその分負担になった人がいい思いをしていない」「全てにおいてブラックだから」などの記入がありました。

働きやすいのは、何が原因だと思いますか	回答者数
子育てを重視しながら働くことに、上司や同僚の理解・協力が得られない	49
日常的に労働時間が長い	90
通勤時間が長い	30
始業・就業時間が固定的である	48
営業時間の制約（顧客対応や長時間開店など）がある	15
一人ひとりの業務量が多い	73
有給休暇がとりづらい雰囲気がある	58
育児の休暇・休業がとりづらい雰囲気がある	52
育児支援制度の利用が、昇進や昇給に不利である	23
転勤がある	10
職場で継続就業してキャリア形成している例が少ない	17
子どもの病気などで急用が入ったとき、職場で柔軟な対応ができない	51
復職にあたっての異動・配置の本人希望が通りにくい	19
その他	19
合計	554

問 21 現在、結婚している方またはいずれ結婚したいと考えている方にお聞きします。
あなたが結婚したまたは結婚したい理由は何ですか。当てはまる番号のうち3つ
以内に○をつけてください。

「好きな人と一緒に暮らしたかった（暮らしたい）から」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「自分の家族を持ちたかった（持ちたい）から」の割合が 43.0%となっています。

「その他」には、「子どもを授かったから」「老後の不安から」「結婚してもいいかなと思ったから」「親がキライで家を出たかった」などの記入がありました。

結婚したまたは結婚したい理由	回答者数	%
好きな人と一緒に暮らしたかった（暮らしたい）から	295	46.6
自分の家族を持ちたかった（持ちたい）から	272	43.0
精神的な安らぎの場が得られるから	112	17.7
子どもが欲しかった（欲しい）から	231	36.4
結婚した方が経済的に余裕が持てるから	35	5.5
親を安心させたり、周囲の期待に応えるため	92	14.5
老後に一人でいたくないから	67	10.6
自分の年齢が適齢期だと思ったから（適齢期になったら結婚したい）	66	10.4
相手の年齢が適齢期だと思ったから（適齢期になったら結婚したい）	12	1.9
その他	12	1.9
合計	1194	188.5

問 22 現在、結婚している方またはいずれ結婚したいと考えている方にお聞きします。
初めて結婚した（したい）ときの年齢はおいくつですか。

最大 55 歳、最小 18 歳で平均 27.7 歳となっています。

問 23 あなたは、結婚を希望する人を支援する施策として何が重要だと思いますか。当
てはまる番号のうち3つ以内に○をつけてください。

「賃金を上げて安心した家計を営めるよう支援すること」の割合が 63.0%と最も高く、次いで「安定した雇用環境を提供すること」の割合が 39.3%、「結婚や住宅に対する資金貸与や補助を行うこと」の割合が 34.6%となっています。

「その他」には、「女性が交際を断らない」「まず出会うことが大切ですね。そこから結婚したくない人でも結婚したくなることもありうる。」「若者から税金を下げる。お金がなくて結婚に踏み切れない人もいると思う」「学生時代の奨学金の支払いがないこと」などの記入がありました。

結婚を希望する人を支援する施策として何が重要だと思いますか	回答者数	%
安定した雇用環境を提供すること	249	39.3
賃金を上げて安心した家計を営めるよう支援すること	399	63.0
結婚や住宅に対する資金貸与や補助を行うこと	219	34.6
出会いの場を創出すること	110	17.4
結婚した方が活用できるような税制を行うこと	129	20.4
企業のワークライフバランスを促進する政策を充実させること	132	20.9
若者の結婚を応援する機運の醸成を図る情報発信やライフデザインに関する研修等を行うこと	18	2.8
祖父母や親からの経済的、精神的・身体的な支援があること	38	6.0
結婚後の生活が具体的にイメージできること	66	10.4
その他	14	2.2
特にない	14	2.2
わからない	22	3.5
合計	1410	222.7

問 24 あなたは、安心して妊娠・出産ができる環境を整備する施策として何が重要だと思いますか。当てはまる番号3つ以内に○をつけてください。

「出産育児一時金を増額する」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「妊産婦・乳児健康診査を無料化する」の割合が 37.0%、「不妊治療に対する助成を拡充する」の割合が 32.2%となっています。

「その他」には、「子育てにお金がかかるという不安があるので、金銭面での補助を充実させてほしい」「育休を三年しっかりとれるようにする（その間 10 割給料がもらえるようにする。）」「保健センターなどで子どもの扱い方などについて学べるシステムを作る」「無痛分娩への補助、出産費用無償化」などの記入がありました。

安心して妊娠・出産ができる環境を整備する施策として何が重要だと思いますか	回答者数	%
出産育児一時金を増額する	295	46.6
不妊治療に対する助成を拡充する	204	32.2
妊産婦・乳児健康診査を無料化する	234	37.0
産前 6 週間（多胎は 14 週間）・産後 8 週間の休業期間を拡大する	169	26.7
産後ケア事業など母子保健サービスを充実する	143	22.6
家事補助などヘルパーの訪問サービスを充実する	88	13.9
産科医療体制を充実する	73	11.5
妊娠や出産に関する相談や情報提供などをワンストップで受けられる窓口を充実する	47	7.4
産前・産後期間における配偶者の休暇・休業取得を促進する	160	25.3
その他	29	4.6
特にない	29	4.6
わからない	35	5.5
合計	1506	237.9

問 25 あなたは、子育て支援施策として何が重要だと思いますか。当てはまる番号5つ以内に○をつけてください。

「児童手当や扶養控除など、子育てに対する経済的支援を充実する」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「保育所の延長時間や一時預かり（こども誰でも通園制度含む）など、多様な保育サービスを充実する」の割合が 45.0%となっています。

「その他」には、「小中高への支援（学費無償化など）」「物価高対策が何とかならないと」「保育士の給料増額」「短期正社員など、子育てをしっかりとやりながら正社員でいられるような社会にする。」などの記入がありました。

子育て支援施策として何が重要だと思いますか	回答者数	%
保育所の延長時間や一時預かり（こども誰でも通園制度含む）など、多様な保育サービスを充実する	285	45.0
児童手当や扶養控除など、子育てに対する経済的支援を充実する	379	59.9
保育料などに対する支援を充実する	242	38.2
育児休業をとりやすい職場環境を整備する	202	31.9
企業のワークライフバランスを促進する政策を充実する	129	20.4
時間外勤務を短縮するなど、男性の育児参加を促進する	125	19.7
育児休業中の所得保障を充実する	145	22.9
出産・育児による退職後の再就職支援を充実する	98	15.5
子ども医療費への支援を充実する	110	17.4
学校教育や教育費への支援を充実する	190	30.0
子どもを連れて安心して外出できる地域環境を整備する	190	30.0
育児について相談する場、親同士交流できる場を提供する	34	5.4
妊娠や出産に関する相談や情報提供などをワンストップで受けられる窓口を充実する	26	4.1
育児・家事や見守り・外出を支援する取り組みを充実する	42	6.6
父親による育児参加を促進する取り組みを充実する	34	5.4
子育て世帯に適した住宅の確保など、子育てしやすい居住環境を整備する	23	3.6
防犯や交通事故防止など、安全な子育て環境を確保する	46	7.3
行政、市民、ボランティア・NPO、企業など、社会が一体となって子育てを応援する	21	3.3
その他	13	2.1
特にない	3	0.5
わからない	14	2.2
合計	2351	371.4

問 26 あなたは、子育てにおいて、地域社会における住民同士の助け合いとして、どのような活動があればいいと思いますか。当てはまる番号3つ以内に○をつけてください。

「子どもにスポーツや勉強を教えてくれる活動」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「子育てに関する悩みを気軽に相談できるような活動」の割合が 29.9%、「子育て家庭の家事を支援してくれる活動」の割合が 29.4%、「不意の外出の時などに子どもを預かる活動」の割合が 29.1%となっています。

「その他」には、「母親だけでなく、父親に対しての子育てについての教育の機会をあたえること。」「地域での SNS のページを作ってシェアできるようにする。」「生協の受け渡しのような、参加も離脱も気軽にできるコミュニティが複数あるといいな」などの記入がありました。

地域社会における住民同士の助け合いとして、どのような活動があればいいと思いますか	回答者数	%
子育てに関する悩みを気軽に相談できるような活動	189	29.9
子育ての経験者が家庭を訪問して、話を聴いたり、育児・家事や外出を一緒にしてくれる活動	53	8.4
子育て家庭の家事を支援してくれる活動	186	29.4
不意の外出の時などに子どもを預かる活動	184	29.1
子どもと遊んでくれる活動	128	20.2
子どもにスポーツや勉強を教えてくれる活動	249	39.3
子育てをする親同士が話ができる仲間づくりの活動	103	16.3
子育てに関連した情報を簡単に入手しあえるような活動	139	22.0
その他	6	0.9
特にない	39	6.2
わからない	39	6.2
合計	1315	207.9

問 27 あなたは、子育てにやさしいまちづくりを進めるために、どのような取り組みがあればいいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「雨の日でも安心して遊べる無料の大きな室内遊び場の充実」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「保護者リフレッシュのための託児事業」の割合が 43.9%、「子育て世帯に対する住宅取得・賃貸補助」の割合が 40.9%となっています。

「その他」には、「子連れで入れるお店（ほっと一息つける場所）（一歳児の遊び場の充実）」「国が全額負担の買い物配達、栄養管理ができている料理提供、子供がどれだけ大切か大人に教育させる。」「無料で遊べる場が少なすぎる。」「外に出るきっかけにつながる取り組み。」などの記入がありました。

取り組み	回答者数	%
乳幼児がいる家庭への家事支援サービス（家事代行サービスの回数券配布など）	215	34.0
保護者リフレッシュのための託児事業	278	43.9
おむつ替えや授乳ができる場所の充実	204	32.2
安心して利用できる駐車スペースの整備等	120	19.0
子育て世帯に対する住宅取得・賃貸補助	259	40.9
公共交通機関の利用クーポンの配布	101	16.0
利用優待券（はぐみんカード等）の充実	181	28.6
歩きやすい道路の整備	109	17.2
エレベーターやスロープの整備	93	14.7
雨の日でも安心して遊べる無料の大きな室内遊び場の充実	289	45.7
遊具が整備されている遊び場所の整備	244	38.5
公共施設へのベビーカー置き場の整備	62	9.8
親子で参加できるイベントや交流の場の充実	104	16.4
地域の主任児童委員、子育てコーディネーター、保育コンシェルジュ等の巡回訪問	33	5.2
地域の子育てサロンの設置	46	7.3
電動アシスト自転車の貸し出し	32	5.1
子育て支援施設等に係る地図検索サービスの充実	31	4.9
その他	11	1.7
特にない	10	1.6
わからない	22	3.5
合計	2444	386.2

3 お子さんをお持ちの方にお聞きします

問 28 あなたとあなたの配偶者が子どもと過ごす概ねの時間数（平日と休日）について、当てはまる番号に○をつけてください。（配偶者のいない方は、あなたご自身についてのみお答えください。）

下の表のようになっています。

子どもと過ごす概ねの時間数	あなた（男性）		あなた（女性）		配偶者（男性）		配偶者（女性）	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
0～3時間	53 51.5%	10 9.0%	30 12.6%	7 3.0%	118 54.9%	22 10.4%	7 6.9%	4 3.9%
3～6時間	38 36.9%	18 16.2%	62 26.1%	12 5.1%	52 24.2%	20 9.5%	40 39.2%	6 5.9%
6～9時間	6 5.8%	19 17.1%	42 17.6%	19 8.1%	17 7.9%	23 10.9%	19 18.6%	15 14.7%
9～12時間	1 1.0%	22 19.8%	23 9.7%	32 13.7%	18 8.4%	44 20.9%	17 16.7%	24 23.5%
12～24時間	5 4.9%	42 37.8%	81 34.0%	164 70.1%	10 4.7%	102 48.3%	19 18.6%	53 52.0%

問 29 あなたは、自分にとって子育てをして良かったと思うことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもが成長する姿を見ることができる」の割合が 45.3%と最も高く、次いで「子どもから教えられることがある」の割合が 35.5%、「家庭が明るくなる」の割合が 33.5%となっています。

「その他」には、「何よりも幸せ！！」「結婚、妊娠、出産で女性は友人がへります。でも、子育てをし、少しずつ新たに別の友人もできます。」などの記入がありました。

自分にとって子育てをして良かったと思うこと	回答者数	%
家庭が明るくなる	212	33.5
家族の会話が増える	202	31.9
夫婦の愛情がより深まる	65	10.3
生活にはりあいができる	109	17.2
子育てを通じて友人が増える	117	18.5
子育ての経験が仕事等に役立つ	76	12.0
子どもから教えられることがある	225	35.5
子どもを持つ喜びを実感できる	230	36.2
子育てにより自分が成長できる	193	30.5
自分の親への感謝の気持ちが生まれる	198	31.3
子どもが成長する姿を見ることができる	287	45.3
その他	4	0.6
良いと思うことは特にない	2	0.3
わからない	2	0.3
合計	1922	303.4

問 30 あなたは、自分にとって子育てをして負担に思うことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てに出費がかさむ」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てない」の割合が 30.0%となっています。

「その他」には、「お金がかかる」「夫が負担、笑」「高齢の親と板挟みになる」などの記入がありました。

自分にとって子育てをして負担に思うこと	回答者数	%
子育てによる身体の疲れが大きい	162	25.6
子育てによる精神的疲れが大きい	151	23.9
子育てに出費がかさむ	253	40.0
自分の自由な時間が持てない	190	30.0
夫婦で楽しむ時間がない	89	14.1
仕事が多分にできない	72	11.4
子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない	13	2.1
困ったときや不安なときに相談できる人がいない	12	1.9
子育てが多分にできない	37	5.8
子どもが病気の時	123	19.4
その他	7	1.1
負担に思うことは特にな	9	1.4
わからない	2	0.3
合計	1120	177.0

問 31 あなたとあなたの配偶者の子育てへの関わりは十分だと思いますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。(配偶者のいない方は、あなたご自身についてのみお答えください。)

下の表のようになっています。

子育てへの関わり	あなた			配偶者		
	合計	男性	女性	合計	男性	女性
十分である	106 30.8%	23 21.3%	82 34.7%	108 33.9%	43 19.9%	69 65.1%
ある程度十分である	187 54.4%	52 48.1%	135 57.2%	147 46.1%	14 52.8%	33 31.1%
あまり十分でない	41 11.9%	26 24.1%	16 6.8%	47 14.7%	42 19.4%	4 3.8%
不十分である	10 2.9%	7 6.5%	3 1.3%	17 5.3%	17 7.9%	0 0.0%

問 32 問 31 で、あなたまたは配偶者が、3 または 4 と答えた方にお聞きします。関わりが十分でないのは、何が原因だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。（配偶者のいない方は、あなたご自身についてのみお答えください。）

下の表のようになっています。

原因	あなた		配偶者	
	男性	女性	男性	女性
仕事が忙しすぎるため	26	22	44	4
趣味や自分の個人的な楽しみの方を大切にするため	5	5	32	2
子どものことや家庭のことにあまり関心がないため	2	1	10	1
子どもの世話が面倒だと考えているため	3	2	13	3
子育ての大変さを理解していないため	2	2	21	0
子どもとどう接したらよいかわからないため	1	4	16	1
子育てに関する知識や情報が乏しいため	2	4	26	0
子育ては女性がするべきものと考えているため	2	4	20	0
その他	6	7	5	3

問 33 1 人目の子どもが生まれてから、あなたまたは配偶者は働き方や日ごろの自分の時間の過ごし方が変わりましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。（配偶者のいない方は、あなたご自身についてのみお答えください。）

下の表のようになっています。

【働き方】

働き方	あなた		配偶者	
	男性	女性	男性	女性
これまでと変わらない	64	41	168	18
労働時間を増やした	9	10	14	4
労働時間を減らした	26	92	13	45
勤務時間（フレックスタイム含む）、勤務日を変えた	7	33	10	14
勤務地を変えた	4	32	7	9
正社員からパート・アルバイトに変えた	1	53	0	18
転職した	8	37	21	5
仕事を辞めた	2	67	4	22
もともと仕事はしていなかった	3	15	0	7

【日ごろの自分の過ごし方】

日ごろの自分の過ごし方	あなた		配偶者	
	男性	女性	男性	女性
これまでと変わらない	23	22	81	13
友人との付き合い、趣味の活動時間を減らした	58	125	67	46
子どもに関係した友人との付き合い、新しい趣味（ボランティア等含む）の活動を始めた	6	51	18	16
子どもを含めて家族で楽しめることを始めた	43	101	90	41
子ども中心の生活とし、自分の時間はもたないようになった	43	117	36	46
家事をする時間が増えた	36	118	50	45

問 34 配偶者のある方にお聞きします。

- ① (男性はご自身の状況について、女性は夫の状況について回答してください。) 小学校入学前の育児について、夫が行っている(行っていた)項目は何ですか。項目ごとに当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。
- ② 夫が妻と同程度あるいは夫の方が主として行って欲しい(行って欲しかった)ことは何ですか。当てはまる項目すべての「1」のところに○をつけてください。(男性はご自身が主として行いたい(行いたかった)ことについて、女性は夫に主として行ってほしい(行ってほしかった)ことについて回答してください。)

下の表のようになっています。

①

夫が行っている項目	週5日以上	週3～4日程度	週1～2日程度	ほとんどしない	行って欲しいこと
食事の世話	69 10.9%	53 8.4%	112 17.7%	87 13.7%	91 14.4%
おむつの取り替え	105 16.6%	58 9.2%	108 17.1%	50 7.9%	82 13.0%
入浴	92 14.5%	76 12.0%	117 18.5%	36 5.7%	122 19.3%
寝かしつけ	49 7.7%	54 8.5%	104 16.4%	115 18.2%	96 15.2%
家の中で話や遊び相手	112 17.7%	79 12.5%	104 16.4%	26 4.1%	145 22.9%
散歩などの屋外遊び	20 3.2%	37 5.8%	214 33.8%	49 7.7%	151 23.9%
日常生活上のしつけ	67 10.6%	65 10.3%	122 19.3%	64 10.1%	72 11.4%
保育所等の送迎	20 3.2%	20 3.2%	54 8.5%	206 32.5%	58 9.2%
ベビーシッター等手配等	3 0.5%	2 0.3%	6 0.9%	275 43.4%	9 1.4%
妻の悩み事を聞く	59 9.3%	56 8.8%	115 18.2%	89 14.1%	104 16.4%
妻の気持ちや考えを理解する	58 9.2%	62 9.8%	98 15.5%	95 15.0%	129 20.4%
その他	27 4.3%	27 4.3%	61 9.6%	90 14.2%	12 1.9%
行って欲しいことはない					17 2.7%
わからない					16 2.5%

②

夫に行って欲しい項目	週5日以上	週3～4日程度	週1～2日程度	ほとんどしない	行って欲しいこと
食事の世話	90 14.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
おむつの取り替え	82 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
入浴	122 19.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
寝かしつけ	96 15.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
家の中で話や遊び相手	145 22.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
散歩などの屋外遊び	151 23.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
日常生活上のしつけ	72 11.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
保育所等の送迎	58 9.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ベビーシッター等手配等	9 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
妻の悩み事を聞く	104 16.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
妻の気持ちや考えを理解する	129 20.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	12 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
行って欲しいことはない	17 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
わからない	16 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 35 あなたの子どもを通じたご近所付き合いについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「保育所等の送り迎え、近所での買物などの際に、あいさつする程度の人がいる」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「子ども同士を遊ばせながら、立ち話をする程度の人がいる」の割合が 22.1%となっています。

「その他」には、「近所ではない」の 1 件の記入がありました。

子どもを通じたご近所付き合い	回答者数	%
子どもを預けられる人がある	68	10.7
子どもをしっかりと、注意してくれる人がある	46	7.3
子どもを連れて家を行き来できる人がある	102	16.1
子ども同士を遊ばせながら、立ち話をする程度の人がある	140	22.1
子どもを連れて、一緒に遊びや旅行に出かける人がある	67	10.6
子育ての悩みを相談できる人がある	105	16.6
保育所等の送り迎え、近所での買物などの際に、あいさつする程度の人がある	185	29.2
子どもを通して関わっている人はいない	70	11.1
その他	9	1.4
合計	792	125.1

問 36 あなたは子育てに喜びを感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「喜びを感じるときの方が多い」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「喜びを感じるときの方がやや多い」の割合が 21.5%となっています。

「喜びを感じるときの方が多い」と「喜びを感じるときの方がやや多い」を足した割合は 50.4%となっています。

子育てに喜びを感じますか	回答者数	%
喜びを感じるときの方が多い	183	28.9
喜びを感じるときの方がやや多い	136	21.5
喜びを感じるときの方がやや少ない	10	1.6
喜びを感じるときの方がかなり少ない	5	0.8
わからない	11	1.7
合計	345	54.5

4 独身の方にお聞きします

問 37 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のいずれですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

下の表のようになっています。

結婚に対する考え	20代	30代	40代	50代	60代
ある程度の年齢までには結婚するつもり	46 36.8%	17 22.1%	3 10.7%	0 0.0%	0 0.0%
理想的な相手が見つければ結婚するつもり	66 52.8%	37 48.1%	15 53.6%	0 0.0%	0 0.0%
一生結婚するつもりはない	13 10.4%	23 29.8%	10 35.7%	0 0.0%	0 0.0%

問 38 あなたは、何歳くらいまでに結婚していなかったら、結婚に向けた積極的な対応を行うと思いますか。

最大 60 歳、最小 20 歳で平均 32.2 歳となっています。

男女のクロス集計を行った結果、男性は最大 60 歳、最小 24 歳で平均 33.9 歳（ただし、現在の年齢よりも回答の方が若い年齢を入力した 10 件は除外しています）、女性は最大 45 歳、最小 23 歳で平均 30.9 歳となっています（ただし、現在の年齢よりも回答の方が若い年齢を入力した 10 件は除外しています）。

問 39 結婚相手や交際相手を見つけるために、どのような活動をしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

下の表のようになっています。

「その他」には、「婚約済」の 1 件の記入がありました。

結婚相手や交際相手を見つけるために、どのような活動をしていますか	20代	30代	40代	50代	60代
民間の結婚相談所に登録する	6	5	4	0	0
民間主催の婚活イベントに参加する	8	8	1	0	0
行政の婚活支援窓口に登録する	2	0	1	0	0
行政主催の婚活イベントに参加する	2	2	1	0	0
婚活サイトなどのインターネットサイトやSNS、マッチングアプリを利用する	37	10	6	0	0
親族、知人、友人等に紹介を頼む	33	11	4	0	0
趣味のサークルなどで知り合う	11	4	3	0	0
合コンに行く	10	2	2	0	0
自分磨きのため、内面を磨く努力（例：習い事、資格取得等の勉強、事務に通う等）をする	25	13	1	0	0
その他	3	1	0	0	0
特に何も行動を起こしていない	48	21	11	0	1

問 40 結婚相手や交際相手を見つけるために、どのような活動ならしてみたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

下の表のようになっています。

「その他」には、「女性が断らないデートの機会」「交際相手はいる」「時の流れに任せる」などの記入がありました。

結婚相手や交際相手を見つけるために、どのような活動をしていますか	20代	30代	40代	50代	60代
民間の結婚相談所に登録する	13	8	3	0	0
民間主催の婚活イベントに参加する	18	8	4	0	0
行政の婚活支援窓口に登録する	12	6	3	0	0
行政主催の婚活イベントに参加する	11	5	5	0	0
婚活サイトなどのインターネットサイトやSNS、マッチングアプリを利用する	46	9	8	0	1
親族、知人、友人等に紹介を頼む	44	12	9	0	0
趣味のサークルなどで知り合う	27	15	6	0	0
合コンに行く	11	6	1	0	0
自分磨きのため、内面を磨く努力（例：習い事、資格取得等の勉強、事務に通う等）をする	42	16	7	0	0
その他	1	3	3	0	0

問 41 現在、あなたが独身でいる理由を次の中から選ぶとすればどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

下の表のようになっています。

「その他」には、「女性がいつも断るから」「結婚したいと思っているが、相手のタイミングをうかがっている」「障害者だから」などの記入がありました。

独身でいる理由	20代	30代	40代	50代	60代
結婚するにはまだ若すぎるから	37	0	0	0	0
結婚する必要性を感じないから	28	26	10	0	0
仕事（または学業）にうちこみたいから	21	9	0	0	0
趣味や娯楽を楽しみたいから	44	21	15	0	0
仕事が忙しくて出会うチャンスが少ないから	18	13	7	0	0
独身の自由や気楽さを失いたくないから	25	20	12	0	0
結婚したい相手にまだめぐり会わないから	42	29	10	0	0
異性とうまくつきあえないから	23	14	8	0	0
経済的な余裕がないから	28	22	5	0	0
結婚生活のための住宅のめどがたたないから	2	2	0	0	0
親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から	2	0	0	0	0
その他	5	10	4	0	0
すでに結婚が決まっている	7	4	1	0	0

問 42 あなたにパートナー（恋人や事実婚をしている方）がいる場合、次のような理由で法律上の結婚をためらうことはありますか。現在、パートナーがいない場合は、できた場合を想定して、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

下の表のようになっています。

「その他」には、「契約の責任感が大きくなる」などの記入がありました。

結婚ためらう理由	20代	30代	40代	50代	60代
現在使用している姓に愛着があり、姓を変えたくない	17	6	6	0	0
キャリアを維持したい等の理由により姓を変えたくない	7	7	1	0	0
相手の親族との付き合いがわずらわしい	32	27	12	0	0
相手の家業を継がなければならない（相手に継いでもらわなければならない）	11	7	4	0	0
その他	5	4	2	0	0

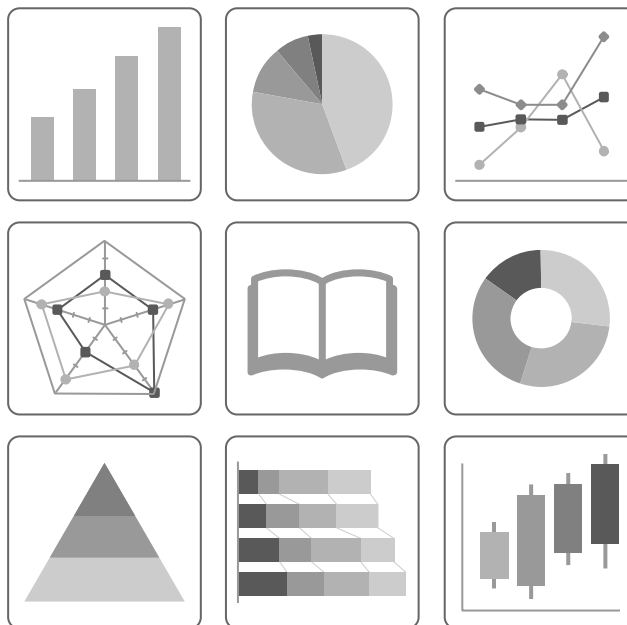
問 43 少子化対策に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

138 件（全体の 21.8％）の記入がありました。

豊川市

子ども施策に関する意識調査

調査結果報告書



1 全員の方にお聞きします

問 44 あなたの認識（思い）に当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1) 「こどもまんなか社会」という言葉を聞いたことがありますか。

「聞いたことがない」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「どちらかという」と聞いたことがない」の割合が 8.2%、「聞いたことがある」の割合が 8.1%となっています。

「聞いたことがある」と「どちらかという」と聞いたことがある」を足した割合は 13.2%となっています。

認識（思い）	聞いたことがある	どちらかという 聞いたことがある	どちらかという 聞いたことがない	聞いたことがない	無回答
「こどもまんなか社会」という言葉を 聞いたことがありますか。	51 8.1%	32 5.1%	52 8.2%	484 76.5%	14 2.2%

性別	聞いたことがある	どちらかという 聞いたことがある	どちらかという 聞いたことがない	聞いたことがない
男性	11 1.7%	14 2.2%	25 3.9%	181 28.6%
女性	40 6.3%	18 2.8%	26 4.1%	298 47.1%

2) 今の社会は「こどもまんなか社会」の実現に向かっていると考えますか。

「そう思わない」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「どちらかという」とそう思わない」の割合が 34.3%となっています。

「そう思う」と「どちらかという」とそう思う」を足した割合は 17.4%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	そう思わない	無回答
今の社会は「こどもまんなか社会」の 実現に向かっていると考えますか。	9 1.4%	101 16.0%	217 34.3%	255 40.3%	51 8.1%

性別	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	そう思わない
男性	4 0.6%	5 5.2%	76 12.0%	107 16.9%
女性	5 0.8%	67 10.6%	139 22.0%	146 23.1%

3) 社会が、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていると考えますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「そう思わない」の割合が 26.4%、「どちらかというと思う」の割合が 26.2%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 28.4%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない	無回答
社会が、結婚、妊娠、こども・子育てに 温かい社会の実現に向かっていると考えますか。	14 2.2%	166 26.2%	261 41.2%	167 26.4%	25 3.9%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	6 0.9%	61 9.6%	95 15.0%	66 10.4%
女性	8 1.3%	102 16.1%	164 25.9%	100 15.8%

4) こどもは権利の主体であると思いますか。

「どちらかというと思う」の割合が 39.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 25.8%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 65.5%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない	無回答
こどもは権利の主体であると思いますか。	163 25.8%	251 39.7%	132 20.9%	56 8.8%	31 4.9%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	51 8.0%	92 14.5%	60 9.5%	24 3.8%
女性	111 17.5%	158 25.0%	70 11.1%	32 5.1%

5) こどもの権利が地域で守られていると思いますか。

「どちらかというと思う」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」の割合が 31.8%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 54.0%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない	無回答
こどもの権利が地域で守られていると思いますか。	45 7.1%	297 46.9%	201 31.8%	55 8.7%	35 5.5%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	20 3.2%	111 17.5%	68 10.7%	28 4.4%
女性	25 3.9%	184 29.1%	132 20.9%	27 4.3%

6) こども政策に関してこどもの意見が聴いてもらえていると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「そう思わない」の割合が 22.9%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 22.4%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない	無回答
こども政策に関してこどもの意見が聴いてもらえていると思いますか。	11 1.7%	131 20.7%	311 49.1%	145 22.9%	35 5.5%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	5 0.8%	41 6.5%	108 17.1%	72 11.4%
女性	6 0.9%	89 14.1%	200 31.6%	73 11.5%

7) あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 37.4%となっています。

「思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 43.2%となっています。

認識（思い）	思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない	無回答
あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思いますか。	37 5.8%	237 37.4%	253 40.0%	77 12.2%	29 4.6%

性別	思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない
男性	8 1.3%	81 12.8%	105 16.6%	35 5.5%
女性	29 4.6%	155 24.5%	145 22.9%	42 6.6%

8) こども・若者の心身の健康等についての情報提供やこころのケアが十分だと思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 30.5%となっています。

「思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 41.4%となっています。

認識（思い）	思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない	無回答
こども・若者の心身の健康等についての情報提供やこころのケアが十分だと思いますか。	69 10.9%	193 30.5%	261 41.2%	78 12.3%	32 5.1%

性別	思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない
男性	33 5.2%	72 11.4%	94 14.8%	29 4.6%
女性	36 5.7%	120 19.0%	164 25.9%	49 7.7%

9) 自分の将来についての人生設計（ライフプラン）について、あなたはどの程度考えたことがありますか。

「少し考えたことがある」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「よく考えたことがある」の割合が 29.4%となっています。

「よく考えたことがある」と「少し考えたことがある」を足した割合は 72.7%となっています。

認識（思い）	よく考えたことがある ある	少し考えたことがある ある	あまり考えたことが ない	よく考えたことが ない	無回答
自分の将来についての人生設計（ライフプラン）について、あなたはどの程度考えたことがありますか。	186 29.4%	274 43.3%	130 20.5%	19 3.0%	24 3.8%

性別	よく考えたことがある ある	少し考えたことが ある	あまり考えたことが ない	全く考えたことが ない
男性	64 10.1%	98 15.5%	56 8.8%	11 1.7%
女性	121 19.1%	173 27.3%	73 11.5%	8 1.3%

10) こども・若者が大学等の高等教育を受けるための支援が十分だと思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 24.5%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 35.9%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	そう思わない	無回答
こども・若者が大学等の高等教育を受けるための支援が十分だと思いますか。	72 11.4%	155 24.5%	245 38.7%	132 20.9%	29 4.6%

性別	そう思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	そう思わない
男性	29 4.6%	54 8.5%	91 14.4%	54 8.5%
女性	42 6.6%	99 15.6%	153 24.2%	77 12.2%

11) 障害のある子ども・若者、発達に特性のある子ども・若者の地域社会への参加・包容（インクルージョン）が推進されていると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 47.7%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 28.9%となっています。

「思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 32.2%となっています。

認識（思い）	思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない	無回答
障害のある子ども・若者、発達に特性のある子ども・若者の地域社会への参加・包容（インクルージョン）が推進されていると思いますか。	21 3.3%	183 28.9%	302 47.7%	90 14.2%	37 5.8%

性別	思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
男性	10 1.6%	65 10.3%	114 18.0%	37 5.8%
女性	11 1.7%	116 18.3%	186 29.4%	53 8.4%

12) 保護者が、子どもの基本的な生活習慣や自立心等を育む教育を家庭で行うための支援がされていると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 24.8%となっています。

「思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 28.3%となっています。

認識（思い）	思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない	無回答
保護者が子どもの基本的な生活習慣や自立心等を育む教育を家庭で行うための支援がされていると思いますか。	22 3.5%	157 24.8%	314 49.6%	102 16.1%	38 6.0%

性別	思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
男性	9 1.4%	56 8.8%	121 19.1%	40 6.3%
女性	13 2.1%	100 15.8%	190 30.0%	62 9.8%

13) 食育に関心がありますか。

「どちらかというに関心がある」の割合が 44.5%と最も高く、次いで「関心がある」の割合が 29.1%となっています。

「関心がある」と「どちらかというに関心がある」を足した割合は 73.6%となっています。

認識（思い）	関心がある	どちらかというに関心がある	どちらかというに関心がない	関心がない	無回答
食育に関心がありますか。	184 29.1%	282 44.5%	94 14.8%	44 7.0%	29 4.6%

性別	関心がある	どちらかというに関心がある	どちらかというに関心がない	関心がない
男性	58 9.2%	106 16.7%	41 6.5%	23 3.6%
女性	124 19.6%	175 27.6%	53 8.4%	20 3.2%

14) 社会において、共働き・共育（家庭内で男女とも、仕事や家事、子育てに参画すること）が推進されていると思いますか。

「どちらかというと思う」の割合が 39.2%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」の割合が 31.9%となっています。

「思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 51.7%となっています。

認識（思い）	思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない	無回答
社会において、共働き・共育（家庭内で男女とも、仕事や家事、子育てに参画すること）が推進されていると思いますか。	79 12.5%	248 39.2%	202 31.9%	69 10.9%	35 5.5%

性別	思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
男性	27 4.3%	103 16.3%	75 11.8%	20 3.2%
女性	52 8.2%	143 22.6%	125 19.7%	49 7.7%

2 お子様をお持ちの方にお聞きします

問 45 あなたの認識（思い）に当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1) 学校でこどもたちの学力・心・体力が育まれていると思いますか。

「どちらかというと思う」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 21.1%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 79.2%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
学校でこどもたちの学力・心・体力が育まれていると思いますか。	89 21.1%	237 58.1%	65 15.9%	20 4.9%

性別	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
男性	24 5.9%	84 20.6%	21 5.1%	10 2.5%
女性	62 15.2%	150 36.8%	43 10.5%	10 2.5%

2) こどもが気軽に利用できる施設や場所が整っていると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 41.5%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 51.4%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	希望がない
こどもが気軽に利用できる施設や場所が整っていると思いますか。	41 9.9%	172 41.5%	174 42.0%	27 6.5%

性別	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
男性	15 3.6%	60 14.5%	52 12.6%	13 3.1%
女性	26 6.3%	110 26.6%	120 29.0%	14 3.4%

3) こどもが安心して出かけられる環境が十分にあると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 36.7%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 44.0%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
こどもが安心して出かけられる環境が 十分にあると思いますか。	30 7.3%	151 36.7%	189 45.9%	42 10.2%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	10 2.4%	58 14.1%	53 12.9%	17 4.1%
女性	20 4.9%	91 22.1%	135 32.8%	24 5.8%

4) 犯罪や事故から子どもを守るための取組が進んでいると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 46.0%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 33.5%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 38.9%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
犯罪や事故から子どもを守るための取組が 進んでいると思いますか。	22 5.4%	137 33.5%	188 46.0%	62 15.2%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	7 1.7%	48 11.7%	62 15.2%	21 5.1%
女性	15 3.7%	87 21.3%	124 30.3%	41 10.0%

5) 妊娠・出産に関する支援が十分だと思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 33.7%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 40.7%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
妊娠・出産に関する支援が十分だと思いますか。	29 7.0%	139 33.7%	166 40.3%	78 18.9%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	9 2.2%	47 11.4%	55 13.3%	26 6.3%
女性	20 4.9%	92 22.3%	109 26.5%	52 12.6%

6) 小児医療体制が十分だと思いますか。

「どちらかというと思う」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」の割合が 32.0%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 55.1%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
小児医療体制が十分だと思いますか。	47 11.4%	180 43.7%	132 32.0%	53 12.9%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	16 3.9%	61 14.8%	39 9.5%	21 5.1%
女性	31 7.5%	118 28.6%	91 22.1%	32 7.8%

7) 保育園・幼稚園の数や内容は十分だと思いますか。

「どちらかというと思う」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」の割合が 33.3%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 52.1%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
保育園・幼稚園の数や内容は十分だと思いますか。	34 8.3%	180 43.8%	137 33.3%	60 14.6%

性別	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
男性	17 4.1%	67 16.3%	42 10.2%	10 2.4%
女性	17 4.1%	111 27.0%	94 22.9%	50 12.2%

8) 放課後の子どもの居場所は十分だと思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 26.5%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 32.2%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
放課後の子どもの居場所は十分だと思いますか。	23 5.7%	107 26.5%	211 52.2%	63 15.6%

性別	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
男性	8 2.0%	43 10.6%	71 17.6%	15 3.7%
女性	15 3.7%	64 15.8%	136 33.7%	48 11.9%

9) 若者への支援は十分だと思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 21.5%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 25.5%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
若者への支援は十分だと思いますか。	16 4.0%	87 21.5%	226 55.9%	75 18.6%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	10 2.5%	26 6.4%	69 17.1%	32 7.9%
女性	6 1.5%	61 15.1%	155 38.4%	43 10.6%

10) ひとり親家庭に対する相談や生活支援は十分だと思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 36.9%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 44.7%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
ひとり親家庭に対する相談や生活支援は十分だと思いますか。	30 7.8%	142 36.9%	157 40.8%	56 14.5%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	11 2.9%	48 12.5%	50 13.0%	22 5.7%
女性	19 4.9%	93 24.2%	106 27.5%	34 8.8%

11) 障害児施策は十分だと思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 32.0%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 36.9%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
障害児施策は十分だと思いますか。	19 4.9%	124 32.0%	182 46.9%	63 16.2%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	9 2.3%	43 11.1%	59 15.2%	21 5.4%
女性	10 2.6%	81 20.9%	122 31.4%	41 10.6%

12) 児童虐待やいじめ等に対する対策は十分だと思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「そう思わない」の割合が 27.3%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 25.8%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
児童虐待やいじめ等に対する対策は十分だと思いますか。	10 2.6%	91 23.2%	184 46.9%	107 27.3%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	5 1.3%	34 8.7%	60 15.3%	33 8.4%
女性	5 1.3%	56 14.3%	124 31.6%	73 18.6%

13) 子育てが地域で支えられていると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 37.8%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 42.8%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
子育てが地域で支えられていると思いますか。	20 5.0%	151 37.8%	156 39.0%	73 18.3%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	6 1.5%	49 12.3%	54 13.5%	25 6.3%
女性	14 3.5%	102 25.5%	101 25.3%	47 11.8%

14) 外国人家庭への子育て支援が充実していると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 39.2%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 37.6%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 51.0%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
外国人家庭への子育て支援が充実していると思いますか。	51 13.4%	143 37.6%	149 39.2%	37 9.7%

性別	そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない
男性	19 5.0%	50 13.2%	45 11.8%	15 3.9%
女性	32 8.4%	92 24.2%	103 27.1%	22 5.8%

15) 子育てに関する相談体制は十分だと思いますか。

「どちらかというと思う」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」の割合が 39.3%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 51.2%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
子育てに関する相談体制は十分だと思いますか。	32 8.1%	171 43.1%	156 39.3%	38 9.6%

性別	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
男性	10 2.5%	60 15.1%	50 12.6%	13 3.3%
女性	22 5.5%	110 27.7%	105 26.4%	25 6.3%

16) 子育てを支援する環境が十分にあると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 43.6%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が 36.3%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」を足した割合は 41.3%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
子育てを支援する環境が十分にあると思いますか。	20 5.0%	145 36.3%	174 43.6%	60 15.0%

性別	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない
男性	4 1.0%	53 13.3%	58 14.5%	20 5.0%
女性	16 4.0%	91 22.8%	115 28.8%	40 10.0%

17) 経済的支援は十分であると思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「そう思わない」の割合が 38.5%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思おう」を足した割合は 21.5%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかというと思おう	どちらかというと思わない	そう思わない
経済的支援は十分であると思いますか。	7 1.7%	80 19.8%	162 40.0%	156 38.5%

性別	そう思う	どちらかというと思おう	どちらかというと思わない	そう思わない
男性	4 1.0%	28 6.9%	50 12.3%	54 13.3%
女性	3 0.7%	52 12.8%	110 27.2%	101 24.9%

18) 子育て支援に積極的な企業が多いと思いますか。

「どちらかというと思わない」の割合が 46.2%と最も高く、次いで「そう思わない」の割合が 26.3%となっています。

「そう思う」と「どちらかというと思おう」を足した割合は 27.5%となっています。

認識（思い）	そう思う	どちらかというと思おう	どちらかというと思わない	そう思わない
子育て支援に積極的な企業が多いと思いますか。	13 3.3%	95 24.2%	181 46.2%	103 26.3%

性別	そう思う	どちらかというと思おう	どちらかというと思わない	そう思わない
男性	7 1.8%	37 9.4%	58 14.8%	31 7.9%
女性	6 1.5%	58 14.8%	121 30.9%	72 18.4%